

ロードオアシスひらた



年頭の「あけび」

笑顔あふれ、愛される道の駅へ

(株)道の駅ひらた 代表取締役社長 澤村和明



新年あけましておめでとうございます。皆様には希望に満ちた新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
道の駅ひらたは、オープン以来、地元の皆様をはじめ遠方よりお越しただきますお客様、並びに、関係諸団体や出荷者の皆様に支えられ、お陰様で昨年7月をもちまして10周年を迎えられました。ここに深く感謝を申し上げます。

今年も、お客様が安心して24時間利用できる「休憩機能」と「情報発信機能」、そして、活力ある地域づくりを行う「地域連携機能」をコンセプトに、お客様と地元の皆様とともにつくる賑わいの場、いやしの場となるようまい進してまいります。

道の駅ひらたでは、「医食同源の里」として、「フイトケミカル」を活用する6次化プロジェクトを立ち上げ、「薬膳カレー」や「たんぼぼの力」「ぐつすり応援茶」などの商品開発を行い、今後、販売促進に力を入れてまいります。
また、平田村と道の駅が一体となって、農家の

皆様に冬期野菜の栽培を促し、年間を通じて安定的に野菜を供給することにより、より多くのお客様にご来店いただけるよう務めることは大きな使命でもあります。

今後、元気な道の駅ひらたとして注目され、お客様の笑顔があふれ、愛される施設になるようスタッフ一同チャレンジし続けますので、2020年も引き続きご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

新春 初売り

1月2日(水) 令和最初の初売りです。午前9時から弊社代表取締役社長澤村和明による年頭のごあいさつを申し上げます。
(次頁につづく)



- ▽12月〜1月の動き△
- 12月3日(火) 食品表示研修会
- 12月8日(日) クリスマスイベント
- 12月16日(月) 年越そば予約開始(〜12/29)
- 12月21日(土) ふくしま大交流フェスタ(東京・有楽町)
- 12月31日(火) 大掃除・棚卸し
- 1月2日(木) 社長訓示・初売り
- 1月26日(日) 園芸振興セミナー(中央公民館講堂)

(前頁から続く)



上遠野議長、澤村社長

した。続いて来賓を代表して上遠野健之助平田村議長議長様から御祝辞を頂戴しました。吉例により、澤村社長、上遠野村議会議長、荒川専務、大木常務、駒木根直売組合会長、吉田物産組合会長、高野駅長により鏡が開かれ、開いた樽酒がお客様に振る舞われました。例年大好評の野菜の詰め放題セールは、じゃがいも、椎茸、玉ねぎ、にんじんが200円で詰め放題なので毎年行列ができます。今年もたくさんのお客様

様にぎわい、大量に用意した野菜類が午後3時頃には売り切れてしまいました。

1000円お買い上げごとに1回抽選できる、開運お楽しみ抽選会も、道の駅ひらたお買い物券や特産品が当たるので毎年好評で、当たりが出るたびに歓声が上がりました。



大好評！野菜の詰め放題セール

今年も白玉汁粉が先着200名様に振る舞われ、寒さの中温かいお汁粉が大好評でした。新年の幕開けにふさわしい初売りでした。

ふくしま大交流フェスタ 2019



にあふれていました。道の駅ひらたは、最近大注目のハバネロ関連商品や医食同源の郷商品をはじめ、ひらたシルクや自然薯などの特産品を販売し好評でした。

の犬吠埼にゃんさんと石原奈津美さんが応援に駆けつけてくれ、ハバネロやひらたシルクのかぶり物姿でPR販売してくれたお陰もあり、昨年より良い販売実績を残せました。毎年首都圏在住の福島県ゆかりの方々、平田村ゆかりの方々がたくさん訪れてくれ、このイベントでしかお会いできない方もいらして、大忙しの中でも楽しいイベントとなりました。

12月21日(土)、東京国際フォーラム(東京都)で開催され、(主催福島県)道の駅ひらたもPR販売を行いました。

内堀福島県知事と元プロ野球選手の古田敦也氏のトークショーや、福島住みます芸人のペンギンナッツ(吉本興業)と元プロサッカー選手の丸山佳里奈さんトークショー等が行われ、会場は熱気



抽選会を企画し、一時は行列ができる盛況でした。ハバネロPR大使をお願いしているチエリー吉武さんが所属する、WAH AHA本舗の俳優・芸人



クリスマススイベント



もりだくさんの内容で大満足



駅長サンタとクマさんケーキカット

市でセミプロマジシャンとして活動している「火の車太郎」さんをゲストにお迎えし、章夫さんのライブ前に楽しいコミカルマジックショーを披露して頂きました。笑いの絶えない楽しいショーでした。

12月8日(日)、開催されました。(主催道の駅ひらた、共催エルフ音楽出版)

年末恒例の菊池章夫フオークライブでは、菊池章夫さん(元阿呆鳥)が懐かしい曲から新しい曲までを1時間半にわたり披露し、曲間の楽しいトークでは笑いが絶えませんでした。今年はいわき



お客さんをアシスタントにマジック

ライブ終了後、サンタクロースに扮した高野駅長と章夫さんがクリスマスケーキをカットし、お



あさか開成高校生試食販売求評会

待ちかねのお楽しみ抽選会。自然薯やひらたシルク、特産品や商品券などが当たるたびに会場は歓声につつまれました。

医食同源の郷づくりプロジェクトで進めている「道の駅ひらた道弁コンテスト」でファストフード部門最優秀賞に輝いた、県立あさか開成高校の生徒さんと指導教員によるテスト販売と求評会も行われ、自らが考案した「ひらたの里いもスティック」をお客様に試食してもらいながら、熱心にアンケート協力を呼びかけました。アンケートを元

にしてさらにブラッシュアップし、1月2日の初売りから販売を開始しました。

「凶悪」！
でも旨いぞ。



またまた自己責任 新商品発売！



「これからの季節、鍋物が旨くなりますね〜」
ということで、焼き肉のタレはもちろん、鍋物のタレにちよい足して辛さと旨味、コクを引き出せる調味料を出したのが

11月の「辛くて旨いジャン」。“辛いけれどもギリギリ旨い”調味料です。(既報) ところが道の駅ひらたを支持してくれる激辛マニアからは、「まだまだ辛さが足りない」、「道の駅ひらたならこの上を目指せ」と叱咤激励され、12月21日新発売されたのが「生地獄ジャン」。「辛くて〜」には1.5gの乾燥ハバネロが入っていました。こちらは7g。“ひと口で大噴火”のキャッチは決して大げさではありません。マニアは「辛さの奥の旨味が素晴らしい」とおっしゃいますが、そこに到達する前にギブアップ。(でも前述のふくしま大交流フェスタではこいつが最初に売り切れました) 200g入り800円(税込)ですが、普通の方には決しておすすめしません。自己責任でお召し上がりください。

出店者説明会



3月10日(火)～13日(金)、幕張メッセ(千葉県)で開催される日本最大級の展示会に道の駅ひらたが出展します。国内外から多くのバイヤー、関係者が来場し、商談が行われます。昨年度の「日本の食品輸出EXPO」に続く大型展示会出展で、このほど出展者説明会が行われ、成功に向けてしっかりと準備しようという気持ちを新たにしました。

告知です

と き 令和2年2月9日(日)
13時15分～15時40分予定
(開場13時)
ところ 平田村中央公民館 講堂
内 容 鈴木光一氏を講師に迎え、有望品種等に関する情報提供、道の駅ひらたからの情報提供、種子販売など充実した内容を準備中です。
◇お問い合わせ 平田村産業課
電話 55-3115



平田村園芸振興セミナー
品種検討会・種子販売会

道の駅ひらたでは、農家の高齢化や後継者不足あるいは天候の不順・急変等により、年々農産物の出荷量が不安定になっております。平田村産業課と道の駅ひらたでは、このような状況を打開し、生産拡大、販路拡大による農家所得の向上を目的とした営農支援セミナーを企画しました。道の駅ひらたの出荷者はもちろん、出荷していない方でも参加できます。有望品種の情報提供、種子販売会など農家の皆さんのお役に立てる内容で参加をお待ちしております。

ひらた冬まつり

第9回 ひらた冬まつり

会場 ジュピアランドひらた
日時 令和2年2.2日 10:00~14:00
甘酒無料 おふるまい!

燃やせ! 体脂肪丸太切り大会
～押して駄目なら、引いてみる～
二人一組のペアでノコギリを使い、直径約30cmの丸太早切りを競います!
力を含ませて燃やせ! 体脂肪!

親子の部(小学生とその親).....▶ 先着9チーム
大人の部(中学生以上の大人).....▶ 先着9チーム

胃袋を燃やせ!
ひらた早食い選手権
～平田村を食べつくせ～
朝顔時間内に子供の部約700g、大人の部約1500gの平田オリジナルカレーを食べつくしていただきます! 早食い自慢集まれ!

子供の部(小学生以下).....▶ 先着10名
大人の部(中学生以上).....▶ 先着10名

無料参加
マズクリ体験

販売コーナー
豚汁/もつ煮込み/おしるこ/焼き鳥/五こんにやく など

タイムスケジュール	10:00-10:20	10:25-10:35	10:50-12:00	12:30-13:00	13:15-13:40	14:00
	開会式	福餅まき	丸太切り大会(予選)	ひらた大食い選手権	丸太切り大会(決勝)	閉会

主催：ひらた冬まつり実行委員会 平田村
後援：福島民報社 福島民友新聞社
平田村産地産業課内 ひらた冬まつり実行委員会 TEL.0247-55-3115
詳しくは平田村のホームページまたはSNS公式アカウントへ!

▽皆様新年あけましておめでとございます。道の駅ひらた開設から11年目を迎える年が明けました。昨年は当駅の取り組みが様々なメディアで取り上げられ、注目された年でした。一方で出荷農家の平均年齢が75歳となり、今後の運営が懸念されていきます。ラグビーワールドカップでの「ONETEAM」が日本で感動を呼び起こしたように、平田村が一体となって課題解決にあたれば、きっと道は開けると信じています。常にチャレンジし、走り続ける道の駅ひらたを今年もよろしくお祈いします。(K)